

日本薬学会物理系薬学部会主催 各シンポジウムでの表彰一覧 (2013年度)

2013年度の各受賞は次の通りです(順不同、敬称略)。

第26回バイオメディカル分析科学シンポジウム

- ・特別賞「星野賞」
中澤 裕之 (学術貢献)
- ・奨励賞「星野賞」
須賀 隆浩 : UHPLC-UV を用いるエルロチニブ及び代謝物の血中濃度測定法の構築
- ・ベストプレゼンテーション賞「星野賞」
筒井 陽仁 : アルツハイマー病脳の LC-MS によるメタボローム解析
- ・「前田昌子賞」
中澤 裕之 : 「薬系分析」人の評価は経験と人脈
池川 繁男 : ー私の歩んできた道ー
生薬学から分析化学へ そしてバイオメディカル分析科学に魅せられて
中島 憲一郎 : 光と色と分析化学
升島 努 : 若い分析化学者に望むこと--自分の研究を振り返ってー

第23回金属の関与する生体関連反応シンポジウム

- ・ポスター賞
山西 克典 : Meso-hydroxylation of a porphyrin ring by push-pull O₂ activation
島本 一史 : Development of a highly selective fluorescence probe
for hydrogen sulfide (H₂S) and its applications
神戸 香織 : Development of ¹¹¹In-labeled exendin-4 derivative targeting GLP-1R
for molecular imaging of pancreatic β -cells

第11回次世代を担う若手のためのフィジカルファーマフォーラム

- ・若手研究者奨励賞
山下 博隆 : コイルドコイル蛍光ラベル法を用いた生細胞での上皮成長因子受容体多量体形成の検出
岩木 慎平 : 動脈硬化プラークを標的とした MRI プロブの開発
筒井 陽仁 : 乳がん新規低分子バイオマーカー探索研究
栗生木 美穂 : 抗がん剤の早期治療効果判定を目的としたアポトーシスイメージング薬剤の開発研究
磯川 宗生 : ヒト血漿中生体チオールの分離分析法の開発

第35回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム

- ・最優秀発表賞
小玉 あずさ : アルブミン-チオレドキシニン融合体による薬剤性急性腎障害の発症予防と機序解明
- ・優秀発表賞
橋本 洋佑 : siRNA 搭載 PEG 修飾リポプレックス投与時に誘起される抗 PEG IgM 分泌亢進機構の
解明
安達 健朗 : Niemann-Pick disease type C2 タンパク質は脂肪蓄積を促進する